



みやぎ MIYAGI 県老連 だより

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

〈左上〉 第36回宮城県老人クラブ大会・多賀城大会

〈右上〉 平成27年度女性リーダーセミナー

通巻

102号

2016.2.16



〈右下〉 第44回全国老人クラブ大会・静岡大会

〈左下〉 第20回宮城県シニアスポーツ大会・富谷大会

【内容】

新年のあいさつ

平成27年度の行事予定・事業報告

会員1万人増強運動

新年おめでとうございます

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会



会長 武山 萬

皆様方には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

東日本大震災から、まもなく五年が過ぎ去ろうとしております。被災地では、ふるさとの復興に懸命の努力が続けられておりますが、その道は険しく、新年を仮設住宅で迎えられた多くの方々がおられます。本年こそ希望に満ちた年に成りますようお願い申し上げます。

さて、少子高齢化が進む中、老人クラブは地域を基盤とする高齢者の組織であり、生きがいと健康づくりを進めながら介護予防や、生活支援等を行う役割を担っております。国が進める「地域包括ケア体制の構築」への役割と共に、介護保険制度が見直されたことにより、各市町村は平成二十九年度までに、要支援者に対し「新地域支援事業」に取り組むことが求められており、高齢者が住み慣れた地域で安心して安全に暮らし続けるために、地域団体や住民による支え合い体制が必要とされています。「友愛活動」「見守り活動」「サロン活動」など、老人クラブ活動こそが新地域支

援事業だと思えます。各市町村老人クラブ連合会は、率先して同事業への取り組みに対し、お力添えくださいますようお願い申し上げます。

このような中、今年で三年目を迎える「一万人会員増強運動」につきましては、平成二十六年度の成果は厳しいものであります。県老人クラブ連合会といたしましても、これまでの運動内容等を再検討する必要があるとすし、また、単位老人クラブ・市町村老人クラブ連合会それぞれで「仲間を増やす意義」を再認識し、一人でも多くの会員増をお願いいたすところでございます。「会員増強運動」は、老人クラブの活性化を図る取り組みが重要であります。また、高齢者が元気で長く生きていくために老人クラブの存在意義があります。単位老人クラブ・市町村

老人クラブ連合会と連携を密にし、これまで以上に推進してまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

昨年は宮城県始め、県社会福祉協議会等関係者並びに関係機関のご指導のもと、「健康・友愛・奉仕」の三大活動を基本に、計画通り活動ができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

本年も、昨年以上に「若手リーダーの育成」「女性リーダーの育成」「若手委員立上げ」等、役員がリーダーシップを発揮し一丸となって事業活動に取り組んでまいりますので、皆様方のご理解、ご協力を重ねてお願いいたします。

新しい年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成27年度の行事予定

1 県内の行事

① 認知症サポーター養成講座

厚生労働省が全国に展開している「認知症サポーター100万人キヤラバン事業」の一環として、地域住民が認知症について学び、身近にいる認知症の人や家族の良き理解者となるサポーターを養成することを目的に開催しております。

- 【12月4日】 大郷町老連
- 【12月14日】 登米市
- 【12月16日】 津山町老連
- 【1月19日】 川崎町老連
- 【1月20日】 利府町老連
- 【1月27日】 色麻町老連
- 【1月27日】 石巻市
- 【1月28日】 河北支部老連
- 【2月3日】 蔵王町老連
- 【2月4日】 大和町老連
- 【2月10日】 柴田町老連
- 【2月10日】 栗原市
- 【2月12日】 一迫地区老連
- 【2月12日】 角田市老連
- 【2月16日】 村田町老連
- 【2月17日】 多賀城市老連
- 【2月19日】 東松島市老連

「創造的復興」に向けて 「復旧・復興の更なる飛躍を目指す年に」



宮城県知事 村井 嘉浩

明けましておめでとう
ございます。新しい年を
迎えるに当たり、県民の
皆様の御健勝と御多幸を
心からお祈り申し上げます。

災害公営住宅の整備によ
る街づくりが進展したほ
か、JR仙石線と石巻線
の全線運行再開、仙石東
北ラインの開通など震災
からの復興が着実に進ん
だ年でした。

昨年は、仙台育英学園
高校が、夏の甲子園大会
において堂々の準優勝に
輝き、はつらつとしたプ
レーが私たち県民にたく
さんの勇気と感動を与え
てくれました。また、「仙
台・宮城【伊達な旅】夏
キャンペーン」の開催や
「仙台うみの杜水族館」の
開業などにより、多くの
方に宮城を訪れていただ
きました。

さらに、昨年は、防災
集団移転や土地区画整理、

一方、9月の関東・東
北豪雨では、堤防決壊や
土砂崩れ、冠水などによ
り住宅や公共施設、農林
水産業などに大きな被害
が発生しました。改めて
亡くなられた方々の御冥
福を心からお祈りいたし
ますとともに、被災され
た方々にお見舞い申し上
げます。県といたしまし
ても今後の防災対策の強
化を図ってまいります。
今年も、「宮城県震災復

興計画（平成23年10月策
定）に定める「再生期」
の3年目に当たります。
昨年に引き続き、「迅速な
震災復興」、「産業経済の
安定的な成長」、「安心し
て暮らせる宮城」、「美し
く安全な県土の形成」を
政策推進の基本として、

クラブ会員の皆様が取り
組まれております地域で
の支え合い活動は、県が
目指す「地域包括ケア体
制の構築」を推進する上
で、大変、意義深いもの
であり、さらなる活発な
取組を御期待申し上げます。

復旧・復興に向けた施策
に最優先で取り組むとと
もに、人口減少対策や地
域経済の活性化策、地方
分権型社会の実現など地
方創生の取組も併せて推
進してまいります。また、
少子高齢化が進む中、高
齢者が住み慣れた地域で
尊厳に満ちたその人らし
い生活を継続できるよう
にするためには、医療、
介護、予防、住まい及び
生活支援サービスが切れ
目なく提供される、地域
包括ケア体制の構築が重
要であります。地域包括
ケアは専門職だけでなく
地域全ての住民の関わり
によって実現できるもの
であり、これまで、老人

【2月23日】七ヶ浜町老連
【2月25日】栗原市
鷺沢地区老連
【2月25日】栗原市高清水
地区老連
②女性リーダー活動
【1月22日】
【第2回女性委員会】（ホテ
ル白萩）

③高齢者相互支援啓発事業
【1月29日】
【第2回モデル指定老連関
係者連絡会議】（パレス宮
城野）

④理事会・評議員会
【3月8日】

【第5回理事会】（ホテル白萩）
【3月18日】
【第4回評議員会】（ホテル
白萩）

⑤市町村老連会長・事務担
当者合同会議
【3月25日】
「市町村老連会長・事務担当
者合同会議」（ホテル白萩）

2 全国の行事

【1月13日～14日】

第21回在宅福祉を支える友
愛活動セミナー（東京都）

【3月10日】全国老人クラ
ブ連合会評議員会（東京都）

事業報告

《県内のできごと》

平成27年度 研修会・セミナー報告

女性リーダーセミナー

9月1日(火) 午前10時50分から仙台市青葉区「東京エレクトロンホール宮城」大ホールを



会場に女性リーダー等、約750名が参加しセミナーが開催されました。

今回は女性リーダーの育成はもとより、減少が続いている会員の増強を目的に従来から実施しているセミナーを拡大し、2部構成により盛大に実施いたしました。

武山萬会長の挨拶の後、午前の第1部はシンガーソングライター(歌う尼さん)「やなせ かな」さんの「講演と歌」、そして午後からの第2部は「芸能発表会」が行われ、17市町老連から歌や踊りなど18の演目が披露されました。

結びに、この事業の企画運営に携わった女性委員会の委員全員がステージに登壇し、坂本せん女性委員長が代表して挨拶をされ、楽しい1日を過ごしました。

第12期高齢者相互支援推進啓発事業 シルバーリーダー研修会

12月11日(金) 仙台市青葉区の「ホテル白萩」を会場に8市町のモデル指定老連のシルバーリーダーや市町村老連の友愛活動担当役員等、約140名の出席者が参加して開催されました。



武山萬会長の挨拶の後、宮城県保健福祉部長 寿社会政策課地域包括ケア推進班技術主査(作業療法士)の三浦禎(ただし)氏から「地域の支え合いと介護予防」と題しご講話をいただき、「少子高齢化の予測と暮らしに与える影響」や「できるだけ長く住み慣れた地域で暮らしていくため

に」などについて、大変分かりやすく教えていただきました。

そして「生き生き暮らすための6要素」「栄養、運動、休養」の生活習慣が大切であること、「役割、趣味・気晴らし、役割」の人とのつながりが大切であることを学びました。

次に、「活動事例発表」として前期から引き続きモデル指定を受けている石巻市河北支部、大郷町、色麻町の3老連から「第11期モデル事業の実施状況の報告について」活動の事例や事業推進上の課題等について発表がありました。

「友愛活動の輪を広げましょう」の合言葉のもと、地域の仲間の心と心をつないで、健康で笑顔のある暮らしを築いていきましよう！

平成27年度「健康づくり研修会」

本年度13年目となった「健康づくり研修会」が県内6地区において実施されました。

計画では7地区での開催を予定しておりましたが、9月11日（金）の大崎地区での研修会では「大雨特別警報」が発令されたことから、中止を余儀なくされました。実施された各会場にお



いて、午前は仙台大学准教授の竹村英和先生、内丸仁先生から健康講座『からだを動かす』・『からだを休ませる』ということ』（竹村先生）、『心と体の健康』健康のためのQ&A』（内丸先生）を受講し、午後からは仙台大学学生のレクリエーションを取り入れたストレッチ体操で身体をほぐ

してから、教授の鈴木省三先生（9月7日のみ竹村先生）の指導のもと、4班に分かれて五つの体力測定を実施いたしました。

これまでの体力測定から、本県高齢者のバランス能力（開眼片足立ち）が全国に比べて非常に低いとの結果を受け、昨年度から新たに移動能力を知るための「タイムアッ



プゴー」（椅子から立ち上がり3m先の目印を折り返し、再び椅子に座るまでの時間を計測するもの）を新たに加えました。

元気で活力のある生活を続けるため、姿勢と柔軟性、筋力、足指の機能を改善し、「転倒・骨折・寝たきり」を防ぎましよう！そして「健康寿命」をのばましよう！

開催地区	開催月日	開催会場	参加者数
仙台地区	平成27年9月3日（木）	松島町文化観光交流館	78名
仙南地区	平成27年9月7日（月）	仙台大学講義室・第2体育館	79名
石巻地区	平成27年9月9日（水）	石巻市総合体育館	112名
栗原地区	平成27年9月10日（木）	栗原市瀬峰テアリホール	94名
大崎地区	平成27年9月11日（金）	涌谷町公民館	大雨中止
気仙沼・本吉地区	平成27年9月16日（水）	気仙沼市総合体育館	97名
登米地区	平成27年9月17日（木）	登米市豊里公民館	88名

第20回宮城県シニアスポーツ大会

10月6日(火)「富谷町総合運動公園」を会場に、シニアスポーツ大会が県内34の市町村老連から選手・関係者約750名が参加し盛大に開催されました。

朝のうちは空模様が心配されましたが、会場入口の道路沿いには「県老連ののぼり旗」が掲げられ、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、ゲートボールの3競技を通じ参加者相互の親睦を図りました。

朝のうちは空模様が心配



【競技結果】(敬称略)

● グラウンド・ゴルフの部

・男子の部

- 優勝 大友 明(巨理町老連)、 準優勝 小松 勇(塩釜市老連)、
- 第3位 猪又春男(角田市老連)、 第4位 主藤長樹(登米市老連)、
- 第5位 小野寺邦嘉(栗原市老連)

・女子の部

- 優勝 大槻日出子(角田市老連)、 準優勝 広瀬サトシ(涌谷町老連)、
- 第3位 山本美子(石巻市老連)、 第4位 須藤正子(登米市老連)、
- 第5位 三浦さつ子(石巻市老連)

● ペタンクの部

優勝 角田市老人クラブ連合会、

準優勝 栗原市老人クラブ連合会 A チーム、

第3位 大崎市老人クラブ連合会 A チーム

● ゲートボールの部

優勝 石巻市老人クラブ連合会 A チーム、

準優勝 加美町老人クラブ連合会、

第3位 大崎市老人クラブ連合会 B チーム



第36回宮城県老人クラブ大会

11月13日(金)多賀城市の「多賀城市文化センター」を会場に宮城県老人クラブ大会が県内各市町村から会員、関係者約750名の参加を得て盛大に開催されました。

「オープニング」の「踊り」では、多賀城市老連伝上山第1・第2長生会の11名による「私しゃ百まで恋をする」のほか、三木流名取歴45年の早坂やす子さんの「女傑」が披露されました。また、



日本民謡研究「桃也會」の3名による「外山節」「塩釜甚句」「大漁唄い込み」が披露され、会場からは大きな拍手が送られました。



「第一部」では「東北の古代都市 多賀城」と題して、多賀城市教育委員会事務局文化財課参事の千葉孝弥(たかみ)氏による記念講演が行われ、古代東北において、政治・軍事の中心であった多賀城の南面には、東

西・南北の直線道路に
よって整然と区画された
「まち並み」があり、役
人、兵士、庶民が暮ら
していたことなどが紹介さ
れました。

「第二部」の式典では、
永年に亘り福祉事業や社
会に貢献され老人クラブ
の発展に功績のあった老
人福祉事業功労者32名、
優良老人クラブ30団体、
社会貢献活動クラブ12団
体が県老連武山萬会長か

らそれぞれ表彰されまし
た。

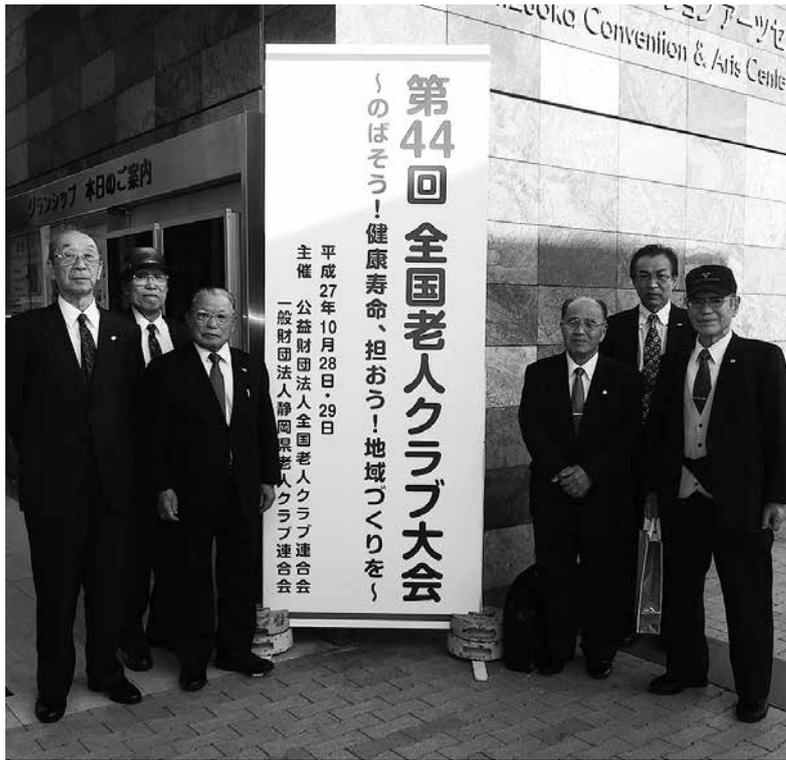
また、今年度、全国老
人クラブ連合会会長から
表彰を受けた「老人クラ
ブ育成功労表彰」1名及
び「優良郡市区町村老人
クラブ連合会表彰」2団
体のほか、活動賞「仲間
づくり活動部門」1団体
の紹介がありました。

『メインテーマ…のば
そう！健康寿命、担お
う！地域づくりを』



《全国のできごと》

第44回全国老人クラブ大会



10月28日（水）から29
日（木）に静岡県コンベ
ンションアーツセンター
「グランシッップ」で開催
された大会において、初
日に開催された「活動交
流部会」では「①支え合

う地域づくり」「②同世
代の連帯・仲間づくり」
「③演じる活動（舞台発
表）」の3つの部会が、
また、2日目の「式典」
においては、「老人クラ
ブ育成功労表彰」として

前・白石市老連会長の川
田禎一氏が、「優良郡市
区町村老連表彰」として
栗原市金成地区老連及び
東松島市老連が全老連会
長表彰を受章しました。
本県老連からは総勢18
名が参加いたしました。



第21回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー

平成28年1月13日～14日に東京都千代田区「全社協ビル会議室」で開催



され、全国から119名、うち本県からは高齢者相互支援推進啓発事業モデル指定老連等の役員5名、事務局3名の計8名が参加しました。厚生労働省老健局振興課からの「行政報告」などのほか、2日目には4～5名のグループに分かれての「情報交換」が行われ、情報交換で学んだこと

(クラブ、老連の活動に取り入れてみたいと思つたこと)を1名1枚の付箋紙に短く書いて提出しました。

【主なものとして】①連携・自治会・行政・民生委員・社協など、②友愛活動の事例・サロン活動・施設拠点の必要性など、③理念・印象・自立・リーダーシップ・主体的・助け合う老人に、などがありました。

知っていますか？ 「新地域支援事業」

介護保険制度が見直さ

れ、介護度が要支援1・

2の人へのサービスは保

険者である市町村の行政

に委ねられ、平成27年度

から平成29年度までの3

年以内に、市町村独自の

「新地域支援事業」で対

応しなければならぬこ

とになりました。

「新地域支援事業」では、

私たち高齢者が住み慣れ

た地域で安心して暮らし

続けるために、地域団体

や住民参加による支え合

いの体制を作ることが必

要とされており。

その中で、老人クラブが

現在行っている「友愛活

動」や「見守り活動」「サ

ロン活動」などが、高齢

者の在宅生活を支える

「新地域支援事業」とし

て認められるよう、市町

村行政と相談して進めて

いく必要があります。

①速やかに市町村行政の

対応計画を把握し、首長

や担当者に老人クラブの

事業(活動)を説明して、

「新地域支援事業」との

関連を再認識してもらう

ようにしましょう！

②老人クラブの事業(活

動)が、「新地域支援事

業」として認められるよ

う、市町村に積極的に働

きかけましょう！

③「新地域支援事業」に

取り組むことで、老人ク

ラブ活動を一層活性化さ

せて、「会員1万人増強

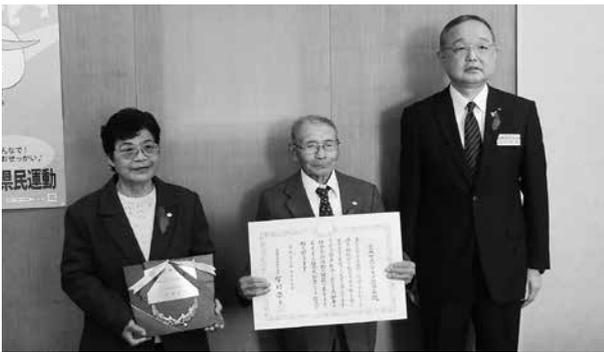
運動」に弾みをつけま

しょう！

色麻町老連の支え合い(友愛)活動が 「内閣府社会参加活動事例」受賞

一人暮らしや寝たきりの方が地域で孤立することのないように、安否確認や話し相手、行事への参加誘導等を行い、隣近所との関わりをを深めながら高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指して積極的に活動している事例に対し、平成27年

9月7日付けで内閣府特命担当大臣から賞状と記念の盾が贈呈され、10月16日に宮城県保健福祉部長室にて山口浩徳次長から色麻町老連佐々木榮一会長と浅野楯子副会長兼女性部長に伝達されました。



【会員 1 万人増強運動】 市町村老連別 「数値目標&実績」 (H26 ~ H30)

※基準日 : H25.4.1

H27.12.1 作成
(公財) 宮城県老連

区分 老連名	H25.4.1 現在		5 年間の 数値目標 (H31.4)	H26.4.1 現在		H27.4.1 現在			
	クラブ数 ①	会員数 ②		クラブ数	会員数	クラブ数 ③	H25 比 ③-①	会員数 ④	H25 比 ④-②
石巻市	97	3,696	720	101	3,777	91	△ 6	3,337	△ 359
塩釜市	35	1,217	237	36	1,193	35	0	1,155	△ 62
気仙沼市	54	2,041	398	55	2,154	55	1	2,080	39
白石市	33	1,514	295	33	1,502	32	△ 1	1,448	△ 66
名取市	42	1,687	329	42	1,526	40	△ 2	1,426	△ 261
角田市	62	2,106	410	57	1,874	53	△ 9	1,692	△ 414
多賀城市	24	1,084	211	24	1,076	24	0	1,034	△ 50
岩沼市	32	1,211	236	31	1,151	28	△ 4	1,023	△ 188
登米市	162	7,194	1,401	159	7,081	154	△ 8	6,779	△ 415
栗原市	164	5,516	1,074	160	5,334	155	△ 9	5,098	△ 418
東松島市	29	1,038	202	35	1,212	35	6	1,230	192
大崎市	124	5,019	978	110	4,496	98	△ 26	3,966	△ 1,053
小計	858	33,323	6,490	843	32,376	800	△ 58	30,268	△ 3,055
蔵王町	17	919	179	17	861	17	0	840	△ 79
七ヶ宿町	7	135	26	5	135	5	△ 2	143	8
大河原町	20	751	146	19	710	19	△ 1	670	△ 81
村田町	16	503	98	16	496	16	0	422	△ 81
柴田町	23	834	162	21	789	21	△ 2	760	△ 74
川崎町	19	533	104	19	533	19	0	562	29
丸森町	20	784	153	19	725	21	1	742	△ 42
小計	122	4,459	868	116	4,249	118	△ 4	4,139	△ 320
亘理町	29	1,408	274	35	1,509	38	9	1,638	230
山元町	5	211	41	5	203	5	0	195	△ 16
松島町	12	830	162	12	772	12	0	765	△ 65
七ヶ浜町	12	677	132	12	642	12	0	595	△ 82
利府町	19	984	192	19	986	19	0	990	6
大和町	50	2,307	449	50	2,292	49	△ 1	2,229	△ 78
大郷町	25	602	117	25	602	24	△ 1	554	△ 48
富谷町	13	860	167	13	848	13	0	858	△ 2
大衡村	13	468	91	13	468	13	0	441	△ 27
小計	178	8,347	1,626	184	8,322	185	7	8,265	△ 82
色麻町	16	425	83	16	412	15	△ 1	376	△ 49
加美町	50	2,378	463	50	2,350	48	△ 2	2,261	△ 117
涌谷町	36	1,296	252	36	1,241	37	1	1,284	△ 12
美里町	18	915	178	18	880	17	△ 1	873	△ 42
女川町	6	202	39	6	196	6	0	206	4
南三陸町	0	0	0	23	668	25	25	752	752
小計	126	5,216	1,016	149	5,747	148	22	5,752	536
合計	1,284	51,345	10,000	1,292	50,694	1,251	△ 33	48,424	△ 2,921

※本資料は、宮城県保健福祉部長寿社会政策課が各年 3 月 31 日現在で集計した統計を基に作成したものです。

※県資料を基としたため、本吉町老連は気仙沼市老連に含む。

運動 1

勧誘から始めよう!

会員一人ひとりが勧誘の担い手です

- ・未加入高齢者へのアンケートでは、クラブに「誘われたことがない」という回答が多い。
- ・高年は高年、女性は女性、若手は若手を誘おう!

運動 2

クラブをPRしよう!

あなたのクラブは地域に知られていますか?

- ・地域にクラブをPRする
自治会や行政等と連携
「介護予防活動」「いきいきサロン」など、地域高齢者と出会う場で、クラブのPRを
- ・口コミ、ポスター、チラシ、会報、ホームページなど、工夫して地域にPR

運動 3

クラブをつくろう!

すべての地域にクラブを設置しよう

- ・未設置地域にクラブをつくろう!
- ・解散クラブの地域に、クラブを再生しよう!
- ・高齢者の増加に応じて、一地域に複数クラブの設置も

ポイントは自治会との連携

【今後の取り組みに向けて】

～初年度の状況を踏まえて～

- ①単位クラブはまずあと一人の加入増(前年度より)を!
- ②解散クラブの防止を!
- ③未結成地域に新規クラブの立ち上げを!

老人クラブの歌 6曲入り

- ①老人クラブの歌
- ②うちの嫁さんお姑さん
- ③親子三代
- ④老人体操
- ⑤老人クラブ歩け小唄
- ⑥年はO才

カセットテープ
2,200円
(ほかに送料140円)

「いきいきクラブ体操」教材

(老人クラブオリジナル体操)

……… 気軽に体操 今日も元気 ………

- ①映像DVD 2,200円(ほかに送料205円)
「立ってする体操」「椅子に座ってする体操」に加え、「応用編」(タオル使用)を映像(計17分)で収録しています。
- ②音楽CD 1,000円(ほかに送料140円)
体操用オリジナル曲の音楽CDです。音楽のみで「普通」「速い」「ゆっくり」の3つのテンポ(計15分)。さらに掛け声付きで「立ってする体操」「椅子に座ってする体操」(計10分)を収録しています。



〒980-0011
仙台市青葉区上杉一丁目2番3号
宮城県社会福祉協議会内
公益財団法人
宮城県老人クラブ連合会あて
電話 022(223)1156
FAX 022(223)1161

記事などに関する
問い合わせ先

・ 10月1日採用 嘱託 鈴木 守
・ 9月30日退職 嘱託 三浦 枝里子

事務局職員の異動

老人クラブ会員章

全国老人クラブ連合会では、老人クラブ会員章を頒布しています。

会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボルです。会員章を胸に、クラブ活動の輪を広げましょう。

【頒布代】1,000円/1口(ほかに送料120円が必要です)。◎20口以上は@900円。

■お問い合わせ先：公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会事務局



老人クラブ 3つの保険 〈掛金・保険金内容〉

傷害保険

平成25年10月1日改定

① 総合型

〈クラブ活動中・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。〉

☛ クラブ活動中のケガの場合は、(白地) + (薄いグレー) の合計 (黒色) の保険金額が支払われます。

☛ クラブ活動中以外のケガの場合は、(薄いグレー) のみの保険金額が支払われます。

年間掛金	3,500円	5,000円	10,000円			
ケガをした時の状況	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合
死亡保険金	45万円 136万円	91万円	85万円 194万円	109万円	170万円 387万円	217万円
後遺障害保険金 ^(注1)	45万円 45万円	—	85万円 85万円	—	170万円 170万円	—
入院保険金日額 ^(注2) (1事故につき30日限度)	1,000円 1,750円	750円	2,000円 2,950円	950円	4,000円 5,900円	1,900円
通院保険金日額 ^(注2) (1事故につき30日限度)	650円 1,150円	500円	1,300円 2,000円	700円	2,600円 4,000円	1,400円

※「総合型」の職種別A級は無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B級(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

●注意 ●職種別A級に該当するおもな職種
建設作業員、自動車運転者、採石・採石作業員などの傷害リスクの高い職業。
上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

② 活動型

〈クラブ活動中とその往復途上^(注3)のケガを補償します。〉

☛ クラブ活動中のケガの場合は、(白地) のみの保険金額が支払われます。

☛ クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。

年間掛金	500円	1,000円	2,000円			
ケガをした時の状況	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合	活動型 活動中のケガの場合	総合型 活動中以外のケガの場合
死亡保険金	45万円	—	85万円	—	170万円	—
後遺障害保険金 ^(注1)	45万円	補償なし	85万円	補償なし	170万円	補償なし
入院保険金日額 ^(注2) (1事故につき30日限度)	1,000円	—	2,000円	—	4,000円	—
通院保険金日額 ^(注2) (1事故につき30日限度)	650円	—	1,300円	—	2,600円	—

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)
※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍まで入院中は、10倍となります。
※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

クラブの全会員加入が条件です。

賠償責任保険

平成27年10月から一部改定

③ クラブ全員型

*印：改定

補償範囲：老人クラブ活動中の対人・対物の損害補償(車等の事故は、対象外)(注1)
管理下財物(注2)の損壊、紛失、盗取、詐取を補償します。但し、往復途上の事故およびご自身のケガは対象となりません。
注1)自動車(ゴルフカートを含みます。)、原動機付自転車、フル電動自転車、航空機、船舶(モーターボートを含みます。)、および銃器(空気銃を除きます)等の所有、使用等に起因する損害賠償責任等
注2)日本国内において被保険者(単位老人クラブ・会員)が占有または使用等している第三者の財物

掛金：クラブの全会員数×100円(但し、最低引受保険料3,000円*)

支払限度額：1億円 ※施設賠償責任保険：対人・対物(1名・1事故) ※詳細については、賠償責任保険の「概要・ご加入の際の注意事項」をご参照ください。
※生産物賠償責任保険：対人・対物(1名・1事故・保険期間中) (お支払される保険金は、事故の損害額や賠償責任割合に基づき、保険会社が査定いたします。)
※初期対応費用、訴訟対応費用特約：支払限度額500万円(1事故)も付帯しております。*

保険期間：毎年10月1日(午前0時)~翌年10月1日(午後4時)までの1年間

申込方法：毎年9月15日までに賠償責任専用掛金払込用紙(払込取扱票)で掛金を払込みください。
加入時に会員名簿の提出は必要ありません。*

中途加入：「新規加入のクラブ」および「会員の追加加入」は可能です。
・「新規加入クラブ」：毎月15日までに掛金の振込で翌月1日からの加入となります。
但し、保険期間は直近の10月1日までとなります。
・「会員追加加入」：届出は不要です。掛金は加入年に限り必要ありません。*



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

加入申込書等、資料請求先

◆最寄りの市町村老人クラブ連合会に常備しています。
◆不足の場合は市町村老人クラブ連合会を通じて下記までご請求ください。

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) 検索

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

〈引受保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

この広告は、「老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」、「普通傷害保険」、「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」概要・ご加入の際の注意事項等をよくお読みください。ご不明な点等がありました場合には、全老連保険係または取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。

15-T01142 平成27年6月作成

出版の ススメ。

DVD

書籍

電子書籍

「詩歌集」「絵画集」「写真集」

これまでに創作した詩歌、随想、絵画、写真を
1冊の本にしてみませんか。

「自分史」

これまで歩んできたあなたの半生を、1冊の本にして
家族や友へ伝えてみませんか。

■お問い合わせ

〒980-0801

宮城県仙台市青葉区木町通二丁目6番 53号 あきは4F・6F

Tel 022(727)5181 代表

Tel 022(205)2551 制作企画部 直通

Fax 022(718)5350

E-mail senko.kato@kym.biglobe.ne.jp

ひらめきと、ときめきと。

あきは書籍